

八幡製鐵所製 日本鐵鋼標準試料 頒布廣告

鐵鋼の標準試料が現代分析に従事する者に取
りて貴重なる事は多言を要せざる所にして既に
英米獨に於ても之を製作して汎く國內に頒布し
之に依て分析の誤差を是正し且分析方法の可否
を判定するの用に供せらる。然るに本邦に於て
は未だ其企なかりし爲高價なる標準試料を海外
よりの輸入に待てり。

日本製鐵株式會社八幡製鐵所は茲に見る所あ
り多大の犠牲を拂ひて之を製作し廣く官民分析
所の便に供せんことを期し目下外國品に比し半
額に足らざる廉價を以て之を頒布せらるること
となり特に其權威を保持せんが爲め鐵鋼學術並
に技術の振興機關たる本會に對し其一手頒布權
を依屬せられたり。今其標準試料の特色を擧ぐ
れば

1. 最も周到なる注意と煩瑣なる手数を拂ひて
完全なる平均試料を採取し且つ試料粒の均整
を期したること
2. 分析方法は日本標準分析規格を採用し權威
ある官民分析所 11ヶ所に依頼し各所別並に
其平均分析を表示したる證明書を添附すること
其一例を示せば右表の如し
3. 試料壘は之を密封して酸化變質を防止し其
外裝紙筒には平均分析を記入すること(其外
觀は寫眞に示す如し)
目下作製せられたる試料及價格は次の11種な
るも今後他の試料をも順次作製せらるる豫定
なり。

容
器
包
裝



(例) 證明書縮寫

日本鐵鋼標準試料 分析成績

第十一號 タングステン鋼

分析成分	炭素 C %	珪素 Si %	マンガン Mn %	磷 P %	硫黄 S %	銅 Cu %	ニッケル Ni %	クロム Cr %	タング ステン W %
標準値	0.58	0.25	0.35	0.017	0.011	0.29	0.06	0.12	2.03
分析者									
1	0.584	0.245	0.361	0.017	0.011	0.298	0.060	0.140	2.02
2	0.569	0.249	0.346	0.017	0.012	0.290	0.051	0.120	2.03
3	0.572	0.252	0.351	0.016	0.009	0.286	0.051	0.147	1.97
4	0.599	0.248	0.336	0.014	0.012	0.294	0.064	0.110	2.02
5	0.594	0.244	0.356	0.017	0.011	0.297	0.056	0.120	2.04
6	0.567	0.238	0.370	0.018	0.010	0.291	0.067	0.106	2.03
7	0.572	0.241	0.360	0.017	0.011	0.298	0.067	0.124	2.02
8	0.565	0.248	0.355	0.018	0.011	0.292	0.064	0.106	2.04
9	0.585	0.245	0.312	0.014	0.011	0.292	0.059	0.133	2.05
10	0.591	0.254	0.352	0.019	0.015	0.295	0.054	0.113	2.03
11	0.588	0.255	0.351	0.021	0.013	0.292	0.065	0.108	1.98
平均値	0.581	0.246	0.350	0.017	0.012	0.293	0.060	0.120	2.03

分析 方法 日本標準規格鐵及鋼分析方法
日本標準規格 第55號 鐵及鋼炭素分析方法(昭和四年五月十三日 商工省告示第20號)
日本標準規格 第56號 鐵及鋼珪素分析方法(昭和四年五月十三日 商工省告示第20號)
日本標準規格 第57號 鐵及鋼マンガン分析方法(昭和六年十月六日 商工省告示第47號)
日本標準規格 第58號 鐵及鋼磷分析方法(昭和六年十月六日 商工省告示第47號)
日本標準規格 第59號 鐵及鋼硫黄分析方法(昭和六年九月九日 商工省告示第50號)
日本標準規格 第108號 鐵及鋼銅分析方法(昭和八年九月廿九日 商工省告示第56號)
日本標準規格 第109號 鐵及鋼ニッケル分析方法(昭和八年九月三十日 商工省告示第61號)
日本標準規格 第140號 鐵及鋼クロム分析方法(昭和八年九月三十日 商工省告示第61號)
日本標準規格 第141號 鐵及鋼タングステン分析方法(昭和八年九月三十日 商工省告示第61號)

分析 者 (五十番順)

1	大 阪 工 業 試 験 所
2	海 軍 技 術 研 究 所
3	商 工 省 鑛 山 局
4	鐵 道 大 臣 官 房 研 究 所
5	東 京 工 業 試 験 所
6	東 京 帝 國 大 學 工 學 部 (工業分析化学研究室)
7	東 京 帝 國 大 學 工 學 部 (鐵合金學研究室)
8	日本製鐵株式會社八幡製鐵所
9	三井鑛山株式會社目黒試驗所
10	財團法人理化學研究所
11	陸 軍 科 學 研 究 所

(昭和九年十二月)

日本製鐵株式會社八幡製鐵所

日本鐵鋼標準試料標準組成分及價格表 (炭素鋼第一、二、三、四、五號は鹽基性平爐鋼なること)

標準成分	C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	W	Co	V	Mo	壘 入	價 格
品 名	炭 素	珪 素	マン ガン	磷	硫 黄	銅	ニッ ケル	クロ ム	タン グス テン	コ バル ト	バナ チウ ム	モリ ブ デン	單 重	價 格
第一號 炭素鋼 C=0.1%	0.090	0.009	0.380	0.029	0.015	0.120	痕跡	—	—	—	—	—	150	8.00
第二號 炭素鋼 C=0.2%	0.170	0.008	0.520	0.022	0.023	0.120	0.022	—	—	—	—	—	150	8.00
第三號 炭素鋼 C=0.4%	0.390	0.150	0.750	0.039	0.016	0.110	痕跡	—	—	—	—	—	150	8.00
第四號 炭素鋼 C=0.6%	0.610	0.099	0.730	0.023	0.023	0.120	0.028	—	—	—	—	—	150	8.00
第五號 炭素鋼 C=0.8%	0.820	0.270	0.820	0.031	0.015	0.100	0.235	—	—	—	—	—	150	8.00
第六號 鼠銑鐵 C=2.8%	T ⁰ 02.81 G ⁰ 02.36 C ⁰ 0.45	2.350	0.780	0.221	0.055	0.110	0.009	—	—	—	—	—	150	10.00
第七號 白銑鐵 C=3.89%	T ⁰ 03.89 C ⁰ 0.53 G ⁰ 0.31	0.656	2.420	0.545	0.064	0.200	0.008	—	—	—	—	—	150	10.00
第八號 クロム鋼	0.390	0.220	0.390	0.023	0.016	0.073	0.094	13.510	—	—	—	—	150	14.00
第九號 高速度鋼	0.640	0.100	0.090	0.015	0.025	0.140	0.110	3.830	19.330	0.640	0.640	0.370	150	16.00
第十號 ニツケルクロム鋼	0.410	0.170	0.390	0.042	0.038	0.220	3.210	0.840	—	—	—	—	150	14.00
第十一號 タングステン鋼	0.580	0.250	0.350	0.017	0.011	0.290	0.060	0.120	2.030	—	—	—	150	14.00

本會は常に相當の在庫品を準備してあるを以て各所の注文に應じ速に發送し得る用意有之候間何卒御注文あらんことを希望仕候

東京市麴町區丸ノ内
三丁目二番地三菱二十一號館

日本鐵鋼協會

電話丸ノ内(23)三六二六番
振替東京一九三番